

校長だより（令和4年4月）

◇年度当初のごあいさつ

昨年度に引き続き校長を務めさせていただく須川です。在校生の保護者の皆様におかれましては、日頃より本校の教育活動に特段のご理解とご協力をいただきまして誠にありがとうございます。また、新入生の保護者の方々には改めまして宜しくお願いいたします。

さて、今年の桜は思いのほか長持ちし、令和4年度のスタートの日を彩ってくれました。4月7日（木）に始業式および小中学部入学式、8日（金）には高等部の入学式が竣工したばかりの体育館で行われ、全校児童生徒78名（小学部28名、中学部24名、高等部26名）が揃いました。始業式には在校生が久しぶりの登校でしたが、元気な顔を見せてくれました。そして、新しいクラスで、新しい先生や仲間との生活が始まりました。新入生（小学部6名、中学部6名、高等部7名、計19名）および転入生（小学部1名、中学部1名）にとっては、新しい学びの場に慣れるには、しばらく時間が必要だと思われそうですが、あせらず、じっくり、少しずつでよいですから着実に歩を進めましょう。

始業式では、在校生に対して、①「元気にあいさつできる人になりましょう。」、②「思いやりの気持ちを持ってみんなと協力できる人になりましょう。」、③「自分の目標を持って頑張りましょう。」という3つの約束とコロナ感染予防についてお願いしました。子どもたちの頑張り期待するとともに、学校としても、子どもたちの内に秘められた可能性や力をさらに引き出し伸ばせるよう、ご家庭とも密接に連携させていただきながら指導していきたいと考えています。

なお、令和3年度末の人事異動により、3名が退職（内2名再任用）、7名が転出となりました。また、転入等で新たに8名の職員を迎えました。今年度も引き続き大変お世話になります。どうぞよろしくお願いいたします。

今年度の教育目標、目指す学校像は下記のとおりです。職員一丸となり「生活自立」と「社会参加」をめざし、教育活動の充実に邁進し、保護者の皆様や地域の方々のご期待に応えるべく一層努力してまいりますので、ご支援ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。



〈竣工したばかりの体育館〉

①外観



②木の温かい明かりに包まれる内観



③初めて足を踏み入れた日の生徒



1 教育目標

- (1) 児童生徒の個性や能力・特性を生かして、基礎的・基本的な学ぶ力を育成する。
- (2) 基本的な生活習慣を確立し、健康で心豊かな児童生徒を育成する。
- (3) 日常生活や社会生活に必要な知識・技能を養い、社会の一員として生きる力を育成する。
- (4) 多くの人たちとの交流を通し、人と共に積極的に活動できる社会性を育成する。
- (5) 社会自立に向け自己達成感や自己有用感を養い、自信と意欲を持つ児童生徒を育成する。

2 目指す学校像 ～児童生徒が未来に向かい、明るく心豊かに生きるための力を育む学校～

- (1) 児童生徒が安全に安心して生活できる学校
- (2) 児童生徒の教育的ニーズを教育活動に反映させ、個に応じた指導を実践する学校
- (3) 地域の教育資源を生かし、児童生徒の社会自立を目指した教育活動や交流活動を展開する学校
- (4) 地域のセンター的機能を担い、関係機関と連携し発達障害への対応を実践・発信する学校
- (5) 学校運営・学習指導・地域支援に組織的に取り組み、地域・保護者から信頼される学校

